2027年３月期　第２四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年11月６日

上場会社名　　ｓａｎｔｅｃ　Ｈｏｌｄｉｎｇｓ株式会社　　上場取引所　東
コード番号　　6777　　ＵＲＬ　https://www.santec.com/jp
代表者　　（役職名）代表取締役・社長執行役員　　（氏名）鄭　元鎬
問合せ先責任者　（役職名）執行役員経営企画部長　　（氏名）宮腰　泰平　　ＴＥＬ　0568-79-3535
半期報告書提出予定日　　2026年11月13日　　配当支払開始予定日　2026年12月７日
決算補足説明資料作成の有無：　有
決算説明会開催の有無　　：　無

（百万円未満切捨）

１．2027年３月期第２四半期（中間期）の連結業績（2026年４月１日～2026年９月30日）

（１）連結経営成績（累計）　　（%表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年３月期中間期	21,158	65.6	7,726	87.5	7,932	86.7	6,079	98.8
2026年３月期中間期	12,778	6.5	4,119	6.6	4,249	9.0	3,058	14.6

（注）包括利益　　2027年３月期中間期　　5,660百万円（75.1%）　　2026年３月期中間期　　3,231百万円（16.8%）

	１株当たり中間純利益	潜在株式調整後１株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2027年３月期中間期	516.94	516.93
2026年３月期中間期	260.03	―

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2027年３月期中間期	43,819	31,890	72.8	2,711.73
2026年３月期	39,117	27,835	71.2	2,366.87

（参考）自己資本　　2027年３月期中間期　　31,890百万円　　2026年３月期　　27,835百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年３月期	―	75.00	―	135.00	210.00
2027年３月期	―	165.00			
2027年３月期（予想）			―	165.00	330.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：　有

３．2027年３月期の連結業績予想（2026年４月１日～2027年３月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	50,000	58.7	18,000	74.3	17,900	63.3	12,500	63.0	1,062.89

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：　有

※　注記事項

（１）当中間期における連結範囲の重要な変更：　有

新規　1社　（社名）HM SOLUTIONS CO.,Ltd.、除外　－社　（社名）－

（２）中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：　有

（注）詳細は、添付資料Ｐ．10「２．中間連結財務諸表及び主な注記（４）中間連結財務諸表に関する注記事項（中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記）」をご覧下さい。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　：　無

②　①以外の会計方針の変更　：　無

③　会計上の見積りの変更　：　無

④　修正再表示　：　無

（４）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	2027年３月期中間期	11,961,100株	2026年３月期	11,961,100株
②　期末自己株式数	2027年３月期中間期	200,743株	2026年３月期	200,720株
③　期中平均株式数（中間期）	2027年３月期中間期	11,760,365株	2026年３月期中間期	11,760,441株

※　第２四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想の御利用にあたっての注意事項等については、添付資料Ｐ．３「１．当中間決算に関する定性的情報（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧下さい。

（決算補足説明資料の入手方法）

決算補足説明資料は2026年11月６日に当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

１．当中間決算に関する定性的情報 …… 2
（１）当中間期の経営成績に関する説明 …… 2
（２）財政状態に関する説明 …… 3
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 3
２．中間連結財務諸表及び主な注記 …… 4
（１）中間連結貸借対照表 …… 4
（２）中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書 …… 6
中間連結損益計算書 …… 6
中間連結包括利益計算書 …… 7
（３）中間連結キャッシュ・フロー計算書 …… 8
（４）中間連結財務諸表に関する注記事項 …… 10
（中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記） …… 10
（セグメント情報等の注記） …… 10
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 11
（継続企業の前提に関する注記） …… 11

１．当中間決算に関する定性的情報

（１）当中間期の経営成績に関する説明

（単位：百万円）

	前中間期	当中間期	前年同期比増減	
売上高	12,778	21,158	8,380	65.6%
営業利益	4,119	7,726	3,606	87.5%
経常利益	4,249	7,932	3,683	86.7%
親会社株主に帰属する中間純利益	3,058	6,079	3,021	98.8%

当中間連結会計期間（2026年４月１日から2026年９月30日まで）の世界情勢は、一時落ち着きを見せていた中東情勢に再び不安定な動きが見られるなど、不透明な状況が続きました。こうした状況を背景に、エネルギー価格や原材料価格は高止まりしました。一方で、生成AIの普及に伴い、データセンタ関連の設備投資は引き続き高い水準で推移しました。

このような状況のなか、当社グループは2027年３月期の基本方針として「コア技術とグループシナジーを通じた新たな顧客価値の創造」を掲げ、事業活動に取り組んでまいりました。

当中間連結会計期間の売上高は21,158百万円（前中間期比65.6%増）となりました。これは、生成AI市場の拡大を背景に、データセンタ向け光通信機器の特性検査や品質検査に用いられる光通信用光測定器の販売が好調に推移したことによるものです。

営業利益は7,726百万円（同87.5%増）、経常利益は7,932百万円（同86.7%増）となりました。また、投資有価証券売却益等の特別利益726百万円を計上したことにより、親会社株主に帰属する中間純利益は6,079百万円（同98.8%増）となりました。

セグメントの経営成績は以下のとおりです。

①　光部品関連事業

（単位：百万円）

	前中間期	当中間期	前年同期比増減	
売上高	2,712	3,145	433	16.0%
セグメント利益	698	610	△88	△12.6%

当事業では、主に光伝送機器メーカーに対して光モニタ、光アッテネータ、光フィルタ等の光通信用部品を提供しております。また、LCOS技術を利用した空間光変調器を光計測、光加工、光情報処理などの分野に提供しております。

生成AIの普及に伴う通信トラフィックの増大により、当社グループの光通信用部品に対する需要は引き続き堅調に推移しました。特に、光トランシーバに用いられる光モニタや光フィルタは、北米向けを中心に販売が堅調に推移したことから、当中間連結会計期間の売上高は3,145百万円（前中間期比16.0%増）となりました。

利益につきましては、製品ミックスの変化に加え、前年度から実施している生産能力増強のための設備投資に伴い、減価償却費等の経費が増加したことから、セグメント利益は610百万円となり、前年同期のセグメント利益698百万円と比べ12.6%減益となりました。

②　光測定器関連事業

（単位：百万円）

	前中間期	当中間期	前年同期比増減	
売上高	9,295	17,029	7,733	83.2%
セグメント利益	3,370	7,039	3,669	108.9%

当事業には、光通信用光測定器事業、産業用光測定器事業、医療用光測定器事業が含まれております。光通信用光測定器の販売が好調に推移したことで、当中間連結会計期間の売上高は17,029百万円（前中間期比83.2%増）となりました。セグメント利益は7,039百万円となり、前年同期のセグメント利益3,370百万円に比べて108.9%増益となりました。

光通信用光測定器につきましては、データセンタ関連投資を背景に、引き続きコネクタ付光ファイバーケーブル検査装置や、波長可変光源を含むシステムの販売が北米を中心に好調に推移しました。

産業用光測定器につきましては、中国における医療用及びレーザー溶接検査用光源の販売が好調に推移しました。

医療用光測定器につきましては、米国を中心とした光学式眼内寸法測定装置（製品名：ARGOS®）の販売が堅調に推移しました。

なお、2026年６月19日に買収したHM SOLUTIONS CO., Ltd.の損益は、本セグメントの光通信用光測定器にて当第２四半期連結会計期間（2026年７月１日から2026年９月30日まで）から計上しております。

今後の見通しにつきましては、以下のとおりです。

光部品関連事業につきましては、当社グループ製品に対する需要は引き続き堅調に推移するものと見込んでおり、生産能力の増強を継続しております。

光通信用光測定器事業につきましては、北米を中心にデータセンタ向け光通信機器の生産増強が継続することを背景に、コネクタ付光ファイバーケーブル検査装置のほか、光部品の特性検査に用いられる波長可変光源や光パワーメータについても、引き合いが堅調に推移するものと見込んでおります。こうした需要に対応するため、カナダの新工場の稼働により供給能力の向上を図ってまいります。

産業用光測定器事業につきましては、半導体用シリコンウエハの製造に係る設備投資は緩やかな回復傾向にあります。

医療用光測定器事業につきましては、需要が底堅く推移するものと見込んでおります。

システム・ソリューション事業につきましては、ランサムウェア対策ソフトウェアの受注が底堅く推移するものと見込んでおります。

（２）財政状態に関する説明

①　資産

当中間連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末（39,117百万円）に比べ4,702百万円増加し、43,819百万円となりました。これは主に、受取手形、売掛金及び契約資産、商品及び製品、原材料等の棚卸資産及び建設仮勘定が増加したことに加え、HM SOLUTIONS CO., Ltd.の買収及びNEXUS MD, INC.の事業譲受に伴いのれんが増加したことによるものです。

②　負債

当中間連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末（11,282百万円）に比べ646百万円増加し、11,928百万円となりました。これは主に、長期借入金が減少した一方で、支払手形及び買掛金等の仕入債務が増加したことによるものです。

③　純資産

当中間連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末（27,835百万円）に比べ4,055百万円増加し、31,890百万円となりました。これは主に、利益剰余金が増加したことによるものです。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2026年５月15日に公表した数値から変更しております。詳細につきましては、本日発表いたしました「2027年３月期連結業績予想の修正、剰余金の配当（中間配当）及び期末配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照願います。

なお、本資料は発表日現在において入手可能な情報に基づいた見通しであり、実際の金額は今後の様々な要因によって変動する場合があります。

２．中間連結財務諸表及び主な注記

（１）中間連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （2026年３月31日）	当中間連結会計期間 （2026年９月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	16,318,695	16,027,410
受取手形、売掛金及び契約資産	6,365,036	6,889,990
電子記録債権	65,850	23,151
有価証券	－	237,626
商品及び製品	927,013	1,320,829
仕掛品	818,322	1,121,891
原材料	2,209,149	3,046,816
その他	1,237,805	1,963,385
貸倒引当金	－	△9,914
流動資産合計	27,941,873	30,621,186
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,318,904	1,320,857
機械装置及び運搬具（純額）	79,845	107,581
土地	3,181,385	3,166,986
リース資産（純額）	33,829	31,097
建設仮勘定	506,399	1,137,750
その他（純額）	1,283,559	1,553,683
有形固定資産合計	6,403,924	7,317,956
無形固定資産		
のれん	919,977	1,621,958
その他	276,883	198,450
無形固定資産合計	1,196,861	1,820,408
投資その他の資産		
投資有価証券	3,008,186	3,342,094
長期貸付金	162,231	155,358
その他	404,330	562,559
投資その他の資産合計	3,574,748	4,060,012
固定資産合計	11,175,534	13,198,377
資産合計	39,117,408	43,819,563

（単位：千円）

	前連結会計年度 （2026年３月31日）	当中間連結会計期間 （2026年９月30日）
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,127,560	1,898,731
電子記録債務	1,242,700	1,315,867
１年内返済予定の長期借入金	637,500	637,500
未払法人税等	2,017,175	2,089,596
賞与引当金	479,249	514,261
役員賞与引当金	415,098	294,619
その他	2,339,183	2,401,139
流動負債合計	8,258,467	9,151,717
固定負債		
長期借入金	2,177,608	1,858,858
退職給付に係る負債	36,778	19,058
資産除去債務	37,961	38,222
株式報酬引当金	－	20,649
その他	771,333	840,185
固定負債合計	3,023,681	2,776,973
負債合計	11,282,149	11,928,690
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,978,566	4,978,566
資本剰余金	1,209,465	1,194,675
利益剰余金	19,369,877	23,862,456
自己株式	△98,489	△99,132
株主資本合計	25,459,420	29,936,566
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	976,641	790,209
為替換算調整勘定	1,399,197	1,164,097
その他の包括利益累計額合計	2,375,838	1,954,306
純資産合計	27,835,259	31,890,873
負債純資産合計	39,117,408	43,819,563

（２）中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

（中間連結損益計算書）

（単位：千円）

	前中間連結会計期間 （自　2025年４月１日 至　2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自　2026年４月１日 至　2026年９月30日）
売上高	12,778,567	21,158,714
売上原価	5,404,665	8,880,874
売上総利益	7,373,901	12,277,839
販売費及び一般管理費	3,254,017	4,551,621
営業利益	4,119,884	7,726,218
営業外収益		
受取利息	145,918	160,011
受取配当金	5,690	9,068
受取賃貸料	24,345	8,210
複合金融商品評価益	8,249	－
その他	38,446	87,851
営業外収益合計	222,650	265,141
営業外費用		
支払利息	9,184	11,294
為替差損	65,459	8,781
賃貸不動産関係費用	15,475	33,050
休止固定資産関係費用	－	2,848
その他	3,316	2,835
営業外費用合計	93,435	58,811
経常利益	4,249,099	7,932,548
特別利益		
固定資産売却益	344	－
投資有価証券売却益	－	552,237
投資有価証券償還益	32,924	－
投資有価証券清算益	－	174,637
特別利益合計	33,268	726,874
特別損失		
固定資産除却損	0	0
投資有価証券売却損	－	22,154
特別損失合計	0	22,154
税金等調整前中間純利益	4,282,368	8,637,268
法人税等	1,224,299	2,555,798
中間純利益	3,058,068	6,081,469
非支配株主に帰属する中間純利益	－	2,061
親会社株主に帰属する中間純利益	3,058,068	6,079,407

（中間連結包括利益計算書）

（単位：千円）

	前中間連結会計期間 （自　2025年４月１日 至　2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自　2026年４月１日 至　2026年９月30日）
中間純利益	3,058,068	6,081,469
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	71,511	△186,431
為替換算調整勘定	102,272	△234,787
その他の包括利益合計	173,784	△421,219
中間包括利益	3,231,853	5,660,250
（内訳）		
親会社株主に係る中間包括利益	3,231,853	5,657,875
非支配株主に係る中間包括利益	－	2,374

（３）中間連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前中間連結会計期間 （自　2025年４月１日 至　2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自　2026年４月１日 至　2026年９月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	4,282,368	8,637,268
減価償却費	295,959	382,290
のれん償却額	51,390	95,987
退職給付に係る負債の増減額（△は減少）	1,052	△17,779
賞与引当金の増減額（△は減少）	18,939	36,274
役員賞与引当金の増減額（△は減少）	△74,237	△120,290
株式報酬引当金の増減額（△は減少）	－	20,709
貸倒引当金の増減額（△は減少）	－	634
受取利息及び受取配当金	△151,608	△169,079
支払利息	9,184	11,294
為替差損益（△は益）	2,216	17,575
複合金融商品評価損益（△は益）	△8,249	－
投資有価証券売却損益（△は益）	－	△530,082
投資有価証券償還損益（△は益）	△32,924	－
投資有価証券清算損益（△は益）	－	△174,637
固定資産売却損益（△は益）	△344	－
固定資産除却損	0	0
売上債権の増減額（△は増加）	394,933	△586,724
棚卸資産の増減額（△は増加）	△631,048	△1,580,149
仕入債務の増減額（△は減少）	408,300	946,943
未払消費税等の増減額（△は減少）	△73,237	△148,877
その他	△313,522	△578,293
小計	4,179,173	6,243,063
利息及び配当金の受取額	142,489	180,524
利息の支払額	△9,184	△9,466
法人税等の支払額	△826,364	△2,086,753
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,486,113	4,327,368
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△924,357	△1,031,516
定期預金の払戻による収入	－	1,523,376
有形固定資産の取得による支出	△985,030	△1,355,240
無形固定資産の取得による支出	△8,663	△572,248
有価証券及び投資有価証券の取得による支出	△281,312	△1,606,783
有価証券及び投資有価証券の売却及び償還による収入	146,150	1,457,865
投資有価証券の清算による収入	－	177,493
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△685,833	△117,770
貸付けによる支出	－	△133,340
貸付金の回収による収入	3,985	95,842
その他	△139,851	△130,768
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,874,914	△1,693,091
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	－	△10,191
長期借入れによる収入	700,000	－
長期借入金の返済による支出	△283,752	△318,750
配当金の支払額	△1,647,961	△1,581,893
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	－	△19,289
自己株式の取得による支出	△111	△643
リース債務の返済による支出	△31,951	△22,312
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,263,776	△1,953,080

（単位：千円）

	前中間連結会計期間 （自　2025年４月１日 至　2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自　2026年４月１日 至　2026年９月30日）
現金及び現金同等物に係る換算差額	78,566	△93,451
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△574,010	587,745
現金及び現金同等物の期首残高	12,647,928	14,860,583
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	17,199	－
現金及び現金同等物の中間期末残高	12,091,118	15,448,328

（４）中間連結財務諸表に関する注記事項

（中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記）

（税金費用の計算）

税金費用については、当中間連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前中間純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

（セグメント情報等の注記）

【セグメント情報】

Ⅰ　前中間連結会計期間（自　2025年４月１日　至　2025年９月30日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント			その他（注１）	中間連結損益計算書計上額（注２）
	光部品関連事業	光測定器関連事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	2,712,244	9,295,230	12,007,475	771,092	12,778,567
セグメント間の内部売上高又は振替高	－	－	－	－	－
計	2,712,244	9,295,230	12,007,475	771,092	12,778,567
セグメント利益	698,080	3,370,160	4,068,241	51,643	4,119,884

（注）１　「その他」の区分は、報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、システム・ソリューション事業であります。

２　セグメント利益の合計は、中間連結損益計算書の営業利益と一致しております。

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

（固定資産に係る重要な減損損失）

該当事項はありません。

（のれんの金額の重要な変動）

「光測定器関連事業」セグメントにおいて、MOG LABORATORIES PTY LTD（当時、現SANTEC AUSTRALIA PTY LTD）の株式取得により、のれんの金額が増加しております。当該事象によるのれんの増加額は、当中間連結会計期間において、223,691千円であります。

（重要な負ののれん発生益）

該当事項はありません。

Ⅱ　当中間連結会計期間（自　2026年４月１日　至　2026年９月30日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント			その他（注１）	中間連結損益計算書計上額（注２）
	光部品関連事業	光測定器関連事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	3,145,882	17,029,100	20,174,982	983,731	21,158,714
セグメント間の内部売上高又は振替高	－	－	－	－	－
計	3,145,882	17,029,100	20,174,982	983,731	21,158,714
セグメント利益	610,013	7,039,506	7,649,520	76,698	7,726,218

（注）１　「その他」の区分は、報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、システム・ソリューション事業であります。

２　セグメント利益の合計は、中間連結損益計算書の営業利益と一致しております。

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

（固定資産に係る重要な減損損失）

該当事項はありません。

（のれんの金額の重要な変動）

「光測定器関連事業」セグメントにおいて、HM SOLUTIONS CO., Ltdの株式取得及びNexus MD, Inc.の事業譲受により、のれんの金額が増加しております。当該事象によるのれんの増加額は、当中間連結会計期間において、655,669千円であります。

（重要な負ののれん発生益）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。